

令和元年度 航空宇宙空力シンポジウム

主 催：航空宇宙空力研究会
協 賛：日本航空宇宙学会空気力学部門委員会
日 時：2020年1月24日（金）13：00～18：00，25日（土）9：00～14：50
場 所：兵庫県 有馬温泉 「有馬温泉メープル有馬」
〒651-1401 兵庫県神戸市北区有馬町406-3
TEL 078-903-5000, FAX 078-903-1811, <https://the-maple.jp/arima/>
参加登録費：3000円
連 絡 先：鳥取大学 酒井武治
TEL 0857-31-5202, E-mail tsakai@tottori-u.ac.jp

プログラム

第1日目（1月24日） 13：00 開会

【セッション1】13：00～15：20 司会：大山 聖(JAXA宇宙科学研究所)

- 1L1 空気力を受動的かつ積極的に利用する新しいモーフィング翼型の風洞試験結果について
今村太郎（東京大）
- 1L2 時間スペクトル法によるウィングロックのCFD解析
宮路幸二（横浜国立大）
- 1L3 プラズマアクチュエータによる揚力向上における翼端の影響について
—フライト試験に向けた研究から—
藤井孝藏，阿部巧，山本誠（東京理科大学）
- 1L4 塑性ガスモデルによるレゴリス衝突シミュレーション
鈴木宏二郎（東京大）

【セッション2】15：30～16：50 司会：遠藤琢磨（広島大）

- 1L5 観測ロケットを用いたデトネーションエンジンの宇宙飛行実証研究
笠原次郎(名古屋大)
- 1L6 高エネルギー電磁ビームに誘起される爆轟波
小紫公也（東京大）
- 1L7 大電力電気推進システムの研究
船木一幸（JAXA宇宙科学研究所）
- 1L8 火炎面シミュレーションの時空間操作とモデリング
河合宗司（東北大）

【特別講演】17：00～18：00 司会：大林茂(東北大)

- 1L9 運動座標法と数値計算例について
高倉葉子（東海大学）

第2日目 (1月25日)

【セッション3】 9:00~10:40 司会: 鈴木宏二郎 (東京大)

- 2L1 Weighted Compact Nonlinear Schemeを用いたデトネーションの数値解析: デトネーションの構造に与える粘性の影響
坪井伸幸 (九州工業大)
- 2L2 高温プラズマ流中のケイ素系耐熱材料周りの放射計測に関する考察
船津賢人 (群馬大)
- 2L3 多段面旋回流・後端逆旋回流型ハイブリッドロケットエンジンの研究について
麻生茂(久留米工業大)
- 2L4 マーズショットPLUS-超小型飛行機による火星の飛行探査
永井大樹 (東北大)
- 2L5 火星風洞に係わる最近の話題
浅井圭介, 野々村拓, 永田貴之, 草間健介(東北大)

【セッション4】 10:50~12:10 司会: 河合宗司 (東北大)

- 2L6 レーザ一点火時のデフラグレーション・デトネーション遷移に関する実験
遠藤琢磨 (広島大)
- 2L7 低次元モデルによる流れ場再構築のためのセンサ位置最適化
野々村拓, 齋藤勇次, 浅井圭介(東北大)
- 2L8 衝撃波-乱流干渉: 干渉距離効果は何を意味するか?
佐宗 章弘 (名古屋大)
- 2L9 衝撃波-乱流干渉における衝撃波マッハ数, 乱流マッハ数, 干渉距離の影響
福嶋岳, 小川真吾, Jiayi Wei, 中村友祐, 佐宗章弘(名古屋大)

【セッション5】 13:00~14:40 司会: 松野隆(鳥取大)

- 2L10 安定密度成層混合層と壁面乱流の類似構造について
長田孝二, 渡邊智昭, James J. Riley, 松田景吾, 大西領 (名古屋大)
- 2L11 低レイノルズ数における翼特性の不確定性定量評価
大山 聖, 河合成孝 (JAXA宇宙科学研究所)
- 2L12 前進翼を持つSSTの低速高迎角空力特性と着陸シミュレーション
金崎雅博, 瀬戸口直 (首都大学東京)
- 2L13 ダブルパスによるBOS法の高精度化について
太田 匡則 (千葉大)
- 2L14 反射往復デトネーションロケットエンジンの推進性能評価
松岡 健 (名古屋大)

14:50 閉会